

第2回にりんそう保育園三者協議会 質問まとめ

・第1回三者協議会の質問回答

質問1 常勤保育士の継続率と平均年齢について。

【回答】

継続率は3年前から現在の順で、82.5%・86.4%・84.5%と推移している。

保育士の平均年齢については、令和5年4月1日時点の数字だが、43.5歳となっている。(常勤保育士の平均)

質問2 園名変更について、どのような費用が発生するか。

【回答】

発生する費用は看板の改修費のみ。

改修額の見積額は、2社からっており、A社が748,000円で、B社が539,000円となる。

また、園名変更をしない場合でも、看板改修費用として121,000円の費用が発生する。

・第2回三者協議会についての質問

質問1 子どもが寝る部屋について、現在はホールに布団を敷いて寝ていると思うが、民営化後は各歳児室にコットを置いて寝るということか。

【回答】

0歳児については、コットではなくベビーベッドを使用する。

1・2歳児については、それぞれの歳児室でコットを使うことになる。

質問2 看護師は常駐しているのか、また、医薬品を使用する状況というのはどんなことがあるか。

【回答】

看護師は常駐している。

薬品を使用する状況としては、例えば目を拭くときに使用するコットン等に薬品成分が入っているものがある。

質問3 子どもが発熱をした場合、何℃になったら保護者に連絡する等の決まりはあるか。

【回答】

会社のガイドライン上だと38℃以上は登園を控えてもらうようにしているが、感染症の流行状況であったり、熱けいれんの起こりやすいお子さんの場合は37.5℃で様子を見ていただく場合もある。

保護者への連絡は、37.5℃を越えた時点で、子どもの状態について連絡を入れている。

しかし、38℃になっていなくても、他に症状がみられるようなことがあると、お迎えの連絡をする場合もある。